

events
桐生のstyle 2

四季折々のイベント



春 蕾ほころび 花開く

くろほね桜まつり ①

9種300本の桜が咲き誇る会場で、さまざまなイベントが楽しめます。

期 4月上旬
 黒保根運動公園／黒保根町水沼

チューリップまつり ②

期 4月上旬～中旬
 吾妻公園／宮本町三丁目10-1

花菖蒲まつり ③

期 6月上旬～中旬
 吾妻公園／宮本町三丁目10-1

夏 緑萌え 活力みなぎる

桐生祇園祭 ①

期 8月第一金・土・日曜日および当該金曜日の前日
 本町一丁目～六丁目、横山町

桐生八木節まつり ②

期 8月第一金・土・日曜日

新里まつり ③

期 8月15日
 新里総合グラウンド／
 新里町新川3069

くろほね夏まつり ④

期 8月15日・16日
 黒保根運動公園／
 黒保根町水沼



市民プール

50mプールや流水プール、幼児プールを備えた施設です。

期 7月中旬～8月31日
 相生町三丁目300
 L 午前10時～午後5時

四季折々の自然と楽しむイベントが市内にはたくさんあります。季節の訪れとともに楽しんでください。

〈広告〉

吾妻公園・水道山公園 指定管理者

株式会社 福田造園

<https://fukuda-zouen.co.jp/>

吾妻公園 茶室 悠緑菴

桐生市川内町5-808 ☎ 0277-65-8561

本と文庫 おうみや書店

品質とご満足を買っていただく店

近江屋書店

桐生市本町4-77-1
 ☎ 0277-45-3270



1

秋

木々が色づき
錦織りなす

えびす講 ①

期 11月19日・20日
 桐生西宮神社／宮本町二丁目1-3

前田原獅子舞 ②

期 10月上旬
 十二山神社／黒保根町下田沢403

涌丸獅子舞「ささら舞」 ③

期 10月上旬
 医光寺／黒保根町上田沢326

新里地区産業祭 ④

期 11月中旬
 JAIにっただみどり新里野菜集出荷所
 新里町武井422

桐生スケートセンター

期 10月下旬～3月31日
 東七丁目3-50

桐生ファッションウィーク

期 10月下旬～11月上旬
 市内各所



2



3



4

桐生市ガイド

冬

大気冴え
霜降りる

賀茂神社御篝神事 ①

期 2月2日(節分)
 賀茂神社／広沢町六丁目833

梅まつり ②

期 2月中旬～3月中旬
 南公園／広沢町五丁目4716-11

ニューイヤー駅伝 ③

(全日本実業団対抗駅伝競走大会)

期 1月1日
 市内各所

堀マラソン大会 ④

期 2月第2日曜日
 新川公園／稲荷町および市内各所



3

4



1



2

〈広告〉

関東一社 桐生西宮神社

家内安全 商売繁盛 **えびす講**

11・19・20

桐生西宮神社 検索

桐生西宮神社ホームページ
<https://kiryu-ebisu.jp>
 TEL.(0277)22-4395

駅が温泉??温泉が駅??
 全ての答えは温泉の中!!

日帰り温泉

お食事ご宴会

わたらせ渓谷鐵道 水沼駅にある温泉

水沼駅温泉センター
 群馬県桐生市黒保根町水沼120-1
 TEL0277-96-2500 FAX0277-96-2505

history

桐生の史的style 3

長い歴史と文化財

はるか旧石器時代から人々が暮らしを営んできた桐生の地。長い歴史を物語る文化財を紹介します。

縄文時代

桐生で人々の暮らしが始まったのは、旧石器時代(3万8000年前から1万6000年前)まで遡るとされています。縄文時代晩期(約3300～2800年前)には上野千網谷戸遺跡のように地域の中心的な集落が現れました。



◆国指定重要文化財◆

上野千網谷戸遺跡出土品

縄文時代後・晩期を主とした多くの遺構や遺物が発見されている遺跡で、特に縄文時代晩期の出土品は国の重要文化財に指定されています。

📍川内町三丁目地内(群馬県立博物館 寄託)

奈良・平安時代

桐生織の発祥については、その昔、宮中に仕えた白滝姫が、桐生の山田男に嫁ぎ、村人に養蚕や機織りを伝えた白滝姫伝説が残されています。

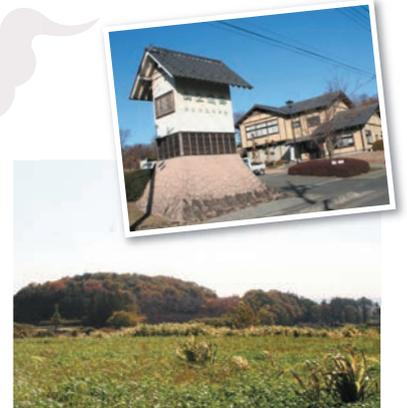


◆国指定重要文化財◆

塔婆(石造三重塔)

僧、道輪により延暦20(801)年に、衆生を救うため建てられた法華経を安置する塔です。

📍新里町山上2555



◆群馬県指定史跡◆

山上城跡

16世紀末に廃城になりました。現在は公園としても整備され冬のロウバイ、夏のアジサイの名所としても知られています。

📍新里町山上282

〈広告〉

エコ・リフォームで快適住空間 窓 外壁 屋根 キッチン バストイレ



坂本建設株式会社

ISO 9001:2015

桐生市広沢町4-2035-1

☎0277-54-1421



KIRISUI
空気調和・衛生設備

桐生水道株式会社

〒376-0023 桐生市錦町1-5-8

TEL 0277-44-4720 FAX 0277-44-4728

<https://www.kiryusuidou-k.com>

鎌倉・室町・戦国時代

中世になると桐生氏が柄杓山に城を築きました。戦国時代には戦乱の世に救いを求めて仏教が盛んになりました。



銅造阿弥陀如来及び
両脇侍立像三軀

国指定重要文化財

青蓮寺の本尊として伝来する、善光寺式阿弥陀如来三尊佛です。鎌倉時代の中期に製作されたと考えられています。

西久方町一丁目10-11 青蓮寺

国指定重要文化財

彦部家住宅

彦部家は、永禄4(1561)年に現地に定住したと伝わる旧家で、現在の住宅は江戸時代に建築されたものです。

広沢町六丁目877



群馬県指定重要文化財

栗生神社本殿

群馬県指定天然記念物

栗生神社の大スギ

南北朝時代の武将・新田義貞の家臣・栗生左衛門頼方公を祀る栗生神社の境内にある大スギは樹齢約1200年、目通りは7mにもおよびます。

黒保根町上田沢2238



江戸・明治時代

江戸時代は天領として織物産業が発展しました。明治になり近代化につとめた桐生織物産業界は、日本の基幹産業に成長。その結果、洋風建築やノコギリ屋根工場といった織物にかかわる多くの建造物が生まれました。



国指定重要文化財

旧群馬県衛生所 (桐生明治館)

明治11(1878)年、前橋市に建てられた群馬県衛生所を、相生村が村役場として現在地に移築しました。桐生市に合併後は公民館などに使用されていました。

相生町二丁目414-6

重要伝統的建造物群保存地区

桐生新町伝建地区

本町一・二丁目には、現在でも織物関係の主屋や土蔵、ノコギリ屋根工場など歴史的な建造物が多くみられます。これらの地域は、織物業で栄えた桐生の歴史を今に伝える市民の財産として、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

本町一丁目・二丁目の全域、天神町一丁目の一部



▲会議室



▲貴賓室



車の事ならおまかせください。

車検・修理・新車・中古車販売

コンピューターシステム診断機で安心のトータルサポート
- 国土交通省指定民間車検工場 -

有限会社 大川モーターズ

お気軽にご相談ください。

TEL 0277-44-1278 FAX 0277-44-1280
桐生市境野町 7-1722-7
<https://www.okawa-motors.co.jp>

〈 広告 〉

つつい
"ごろん"
としたくなる

畳って
気持ちいい!!

畳工事一式

周東畳店

畳専門店です。お気軽にご相談ください。

TEL 0277-44-8702
(工場) TEL 0277-47-5084
桐生市境野町 2-666-2

畳
たみ

industry

桐生の
style 4
的

独自の 文化と 産業

1300年もの歴史をもつ桐生織物。この地の最大のブランドとして技術革新を繰り返しながら、営々と受け継がれてきました。いまもブランドの付加価値を高めるとともに、国内外に向けてPRを行い認知度を高める取り組みを行っています。

繊維のまちのブランド物語

桐生の織物の歴史

この地域の織物が歴史上に登場したのは、1300年ほど前のことです。続日本記によれば、和銅7(714)年に上野国(今の群馬県)がはじめて「あしぎぬ」を調として納付したことが記されています。

時を下って、慶長5(1600)年の関ヶ原の戦いでは、徳川家康の求めにより2,410疋もの旗絹を献上し、東軍の勝利に貢献したという話も残されています。その後も、江戸時代中期には京都の西陣から、明治時代には海外から最新の技術を次々と取り入れ、桐生の織物は発展を続けていきます。

現在も、桐生は繊維の総合産地であり、素材から製品までの意匠、染色、整経、製織、刺繍、レース、縫製など、幅広い技術が集結しています。

桐生織物記念館

桐生織物協同組合の事務所として建築され、現在は織物の展示のほか、産地価格で織物製品が販売されています。

📍 永楽町6-6
☎ 43-7272



< 広告 >



和のくつろぎ着
桐生発・作業衣ブランド



伊田繊維株式会社
桐生市境野町 6-429-1
実店舗にて商品のご試着・ご購入できます。
営業時間：9:00～17:30
定休日：土日祝日 ※月に1度土曜営業あり

和粹庵 ネットショップ
<https://wasuian.com>
WEB・お電話にてご注文承っています。



☎ 0120-517-368

紳士・婦人服地メーカー
小林当織物株式会社



桐生市仲町1-4-29
TEL 0277-44-7135



桐生織7つの技法

昭和52(1977)年、次の7つの技法を持つ桐生織は、通商産業大臣(当時)より「伝統的工芸品」に指定されました。

① お召織

桐生発祥の最高級の織物。徳川家斉が好んだことから「お召し」の名がつけました。独特の細かい凹凸が特徴です。

② 緯錦織

単色の経糸に、8色以上の緯糸で文様を描き出します。

③ 経錦織

3色以上の経糸と2色以上の緯糸で文様を表す織物です。

④ 風通織

二重の生地を裏表に現わすことで柄を表現する、複雑な織物です。

⑤ 浮経織

2色以上の経糸を密に使い、刺繍のような滑らかな紋を織り出す方法です。

⑥ 縦縞織

経糸でかすり模様を表現し、さらに複数の緯糸で文様を織り出す、非常に手間のかかる織り方です。

⑦ 振り織

経糸が絡みながら緯糸と組み合うことで、織り目に隙間ができる一風変わった織物です。

column

もっと桐生織を知ってもらうために

地域商標を取得して 良さをアピール



「桐生織」をより認知してもらうために、桐生市で作られた生地であることを明確に伝える地域団体商標を取得。ロゴマークを作成しました。

海外へも積極展開

令和元(2019)年10月には上海の展示会に、現地のデザイナーとの協業により洋服を企画・製作し出展しました。また、日・英・中3言語対応のウェブサイトも作成し、海外へのPRを強化しています。



<https://kiryutextile.com/>



〈 広告 〉

**桐生織物記念館
織物資料展示室**

群馬県桐生市永楽町6-6
桐生織物記念館 2階 TEL0277-43-2510
開館時間 AM10:00~PM5:00 入館料 無料
休館日 8月13日~16日 12月29日~1月3日
ほか臨時休館日あり

安全・安心・良品を第一に
織物の街『桐生』から
染色でファッションに貢献

有限会社横倉繊維
Color Dyeing YOKOKURA
群馬県桐生市境町1丁目1147
HP <http://yokokura.com>
TEL0277-44-5026/FAX0277-46-2019
Y.colours.co.,Ltd.

か

KASAMORI
KIRYU
SINCE 1877

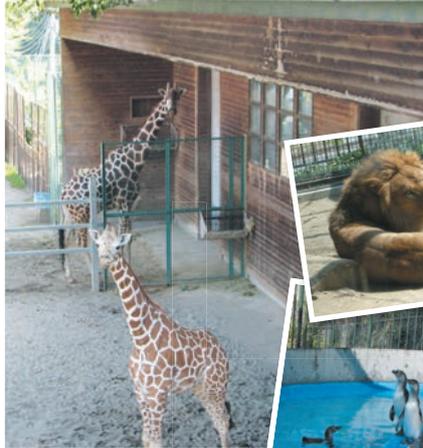
オリジナルブランド
000(トリプル・オー)

桐生市三吉町1丁目3番3号
Tel : 0277-44-3358

leisure
桐生のstyle 5

ア親
クしま
テイれる
イビ
テイ

市内には市民に親しまれ、市外から多くの人を訪れる人気の遊びスポットがあります。



未来へはばたけ
山田製作所桐生が岡動物園

昭和28(1953)年の開園以来、桐生市民に親しまれています。入園料は無料で、キリンやライオン、ペンギンなど、およそ90種類の動物が見られます。

宮本町三丁目8-13
22-4442



カリビアンビーチ

関東最大級の全天候型の室内プールです。波のプールや流れるプールなど8種類のプールとウォーター 슬라이ダーなどが楽しめます。

新里町野461
70-2121

アースケア桐生が岡遊園地

低料金でアトラクションが楽しめる人気のスポットです。入園料は無料です。

宮本町四丁目1-1
22-7580



きりゅうファンクラブ
会員募集中

桐生市観光物産協会では、桐生を応援し盛り上げていただくための「きりゅうファンクラブ」の会員を募集中です。年会費1,000円でさまざまな特典や記念品を用意しています。



桐生市観光物産協会
(桐生市観光情報センター
「シルクル桐生」内) 32-4555

〈広告〉



NOMA

スイミングスクール スポーツクラブ



毎日無料体験
実施中!

スイミング

NOMAで楽しく泳いで
プール大好きになろう!
体操教室もやってます!





桐生市新宿2-5-7

☎ 0277-43-3551

野間スイミングスクール桐生

スポーツ

NOMAで楽しくカラダを
動かしましょう!



桐生市新宿2-5-7

☎ 0277-44-7360

野間スポーツクラブ桐生